

● いい映画をこのまちで このまちのひとと <ここ de シネマ>

● 初回は「グリーンシアター・イベント」として開催。



ある精肉店のはなし

● 字幕・音声ガイド付きバリアフリー上映 障がいのあるまわりの方をお誘いください。

ほちりのしま
『祝の島』につづく
はなぶさ
瀬瀬あや監督作第二弾

プロデューサー:本橋成一 製作:やしほ映画社、ボレボレタイムス社



山形県映画祭
ワイドアングル部門
正式出品作品



山形県国際ドキュメンタリー映画祭
日本プログラム部門
正式出品作品

文化庁映画賞 文化記録映画大賞受賞

第5回辻静雄食文化賞受賞



助成: 文化芸術振興費補助金

NPO法人「こごずっと」
相模原市立環境情報センター ● 主催

2015年

8月7日(金)

開場 PM2:30 上映開始 PM3:00

開場 PM5:00 上映開始 PM6:30

当日券 1000円 前売り 800円

中学生以下・障がい者の付添いの方 無料

PM5:00~
はなぶさ
瀬瀬監督
トークあり

会場

相模女子大学
グリーンホール相模大野
多目的ホール

相模原市南区 相模大野 4-4-1
相模大野駅下車 伊勢丹となり

『ある精肉店のはなし』

牛の飼育から屠畜解体まで、
いのちが輝いている、
前代未聞の優しいドキュメンタリー。

鎌田 慧 (ルポライター)

クールシェア
イベント

おうちの不要な電気をけして おでかけください——

いのちを見つめる映画で、暑さも感動もみんなで分け合おう！



AM10:00 ~ 11:30

デジタルプラネタリウム映像、上映時間 35分

『いきものがたり』上映

堀川大樹さんによるく生きものトーク

クマムシ博士の
トークショー

午前の部は入場無料
小学生とマの保護者
定員200名
(申込み順)

問合せ先：参加申込みとチケット購入はこちらへ



大阪貝塚市での屠畜見学会。
牛のいのちと全身全霊で向き合う
ある精肉店との出会いから、この映画は始まった。

家族4人の息の合った手わざで牛が捌かれていく。
牛と人の体温が混ざり合う賭場は、熱気に満ちていた。

店に持ち帰られた枝肉は、
丁寧に切り分けられ、店頭にならぶ。
皮は丹念になめされ
立派なだんじり太鼓へと姿を変えていく。

いのちを食べて人は生きる。
「生」の本質を見続けてきた家族の記録。

PM5:00 ~
瀬瀬監督
トークあり

北出さん家族と一緒にいるときも、
地域にいるときも、私は大きな安心感
に包まれていた。生れた場所で、
自分が自分として生きること。それを
考え抜き、生き抜いてきた彼らは、
しなやかでありながら揺るぎなく、
そして果てしなく慈愛に満ちていた。

監督：瀬瀬あや

〒252-0236 相模原市中央区富士見1丁目3番41号
TEL 042-769-9248 FAX 042-751-2036
メール kankyo@eic-sagamihara.jp

〒252-0236 相模原市南区相模大野9丁目6番18号
TEL 042-745-0676 FAX 042-742-0447
メール info@cocozutto.jp

わたしたちのまちで いっしょに 映画を観て、語り合う
それが、このまちの優しさをつくりだしてくれるから——

コミュニティ・シアター開催活動

<ここ de シネマ> 開幕！

だれとでも
楽しめる
バリアフリー上映で

イヤホン付き FM ラジオをお持ちください。
ラジオの貸出しもいたします。
(先着 20 台まで)

ずっとこのまちでくらしたい・・・そう願うひとたちとともに
いい映画をこのまちで楽しむための上映会活動を始めます。
第1回目は、相模原市環境情報センターとの共催で、
クールシェア・イベントとして開催！
午前の部は、子ども向け上映会+トークショー。
午後・夜間の部は2013年キネマ旬報文化映画2位に輝く
『ある精肉店のはなし』(2013年/監督・瀬瀬あや/108分)です。

※コミュニティ・シアター開催活動事業は、さがみはら市民協働ファンド・ゆめの芽の助成を受けています。

午後・夜の部は、字幕・音声ガイド付きのバリアフリー上映会。
小学生もガイドを利用して鑑賞すれば、理解が深まります。